

令和3年第2回定例会12月議会 発言通告一覧表

市議会の本会議は、どなたでも自由に傍聴できます。本会議は午前10時から開会されます。傍聴される方は議会棟3階傍聴者ロビーへ直接お越しください。発言内容の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症対策の観点から、会議については、原則マスクを着用し、換気等の措置を実施の上行いますので、ご理解とご協力をお願いします。
風邪症状（熱、咳、くしゃみ、鼻水等）のある人は、傍聴をご遠慮願います。

発 言 順 位

12月6日（月）

- | | | | | | |
|-----|----|-----|----|-------------|-----------|
| (1) | 竹内 | きよ子 | 議員 | (明石かがやきネット) | …………… P 2 |
| (2) | 三好 | 宏 | 〃 | (自民党 真誠会) | …………… P 3 |
| (3) | 梅田 | 宏希 | 〃 | (公明党) | …………… P 4 |
| (4) | 林 | 丸美 | 〃 | (明石かがやきネット) | …………… P 5 |
| (5) | 井藤 | 圭順 | 〃 | (自民党 真誠会) | …………… P 6 |
| (6) | 飯田 | 伸子 | 〃 | (公明党) | …………… P 7 |
| (7) | 吉田 | 秀夫 | 〃 | (明石かがやきネット) | …………… P 8 |
| (8) | 灰野 | 修平 | 〃 | (自民党 真誠会) | …………… P 9 |

12月7日（火）

- | | | | | | |
|------|-----|-----|----|-----------|------------|
| (9) | 佐々木 | 敏 | 議員 | (公明党) | …………… P 10 |
| (10) | 林 | 健太 | 〃 | (自民党 真誠会) | …………… P 11 |
| (11) | 尾倉 | あき子 | 〃 | (公明党) | …………… P 12 |
| (12) | 寺井 | 吉広 | 〃 | (自民党 真誠会) | …………… P 13 |
| (13) | 松井 | 久美子 | 〃 | (公明党) | …………… P 14 |
| (14) | 千住 | 啓介 | 〃 | (自民党 真誠会) | …………… P 16 |
| (15) | 辰巳 | 浩司 | 〃 | (自民党 真誠会) | …………… P 17 |
| (16) | 楠本 | 美紀 | 〃 | (日本共産党) | …………… P 18 |

12月8日（水）

- | | | | | | |
|------|-----|----|----|------------|------------|
| (17) | 森 | 勝子 | 議員 | (維新の会) | …………… P 19 |
| (18) | 家根谷 | 敦子 | 〃 | (スマイル会) | …………… P 21 |
| (19) | 宮坂 | 祐太 | 〃 | (フォーラム明石) | …………… P 22 |
| (20) | 出雲 | 晶三 | 〃 | (大路会) | …………… P 23 |
| (21) | 大西 | 洋紀 | 〃 | (未来明石) | …………… P 25 |
| (22) | 丸谷 | 聡子 | 〃 | (かけはしSDGs) | …………… P 26 |
| (23) | 辻本 | 達也 | 〃 | (日本共産党) | …………… P 28 |
| (24) | 北川 | 貴則 | 〃 | (維新の会) | …………… P 29 |

※ 順位については予定です。

令和3年第2回定例会 1 2月議会発言通告一覧表

発言順位	1	議員名	竹内 きよ子 (明石かがやきネット)
発 言 事 項	<p>1 第6波に向けての新型コロナウイルス対策について</p> <p>(1) 3回目の新型コロナウイルスワクチン接種体制と情報発信について (要旨) 医療現場で接種業務に従事するスタッフの確保について、どのような体制を取られるのか。また、集団接種の会場における対応など、今後の取組について、市の見解を問います。</p> <p>(2) 感染による自宅療養者と入院待機者への対応策について (要旨) 第6波で感染者数が急増した場合の病床確保の見通しと手段について、また、入院待機者が発生した場合の支援体制について、市の見解を問います。</p> <p>2 教育現場から見たジェンダー平等に向けて</p> <p>(1) 児童・生徒・保護者へのジェンダー平等に係る研修・授業について (要旨) 本年8月にプロジェクトチームが発足し、教育現場からの意識改革に期待しているが、これからどのような取組を実施していくのか、市の見解を問います。</p> <p>(2) 中学校の制服に係る校則見直しについて (要旨) 市内の中学校の制服について、スカートとスラックスの選択制はどのように実施されているのか。学校での現状及びこれからどのように取り組まれるのか、市の見解を問います。</p> <p>3 明石市立明石養護学校への支援策について</p> <p>(1) 明石市立明石養護学校における看護師の雇用について (要旨) 一昨年度から人工呼吸器を装着した児童生徒の受入れが始まり、市のガイドラインが作成されたが、人工呼吸器の取扱いには専門知識とスキルが求められ、命に関わるケースも考えられます。看護師の増員も必要と考えるが、配置状況について、市の見解を問います。</p> <p>(2) 看護師の処遇改善について (要旨) 明石市立明石養護学校の中心となって医療的ケアの実技指導及び研修を牽引している看護師の処遇を改善することはできないのか、市の見解を問います。</p>		

発言順位	2	議員名	三好 宏 (自民党 真誠会)
発言事項	<p>1 あかし生活・地域経済応援キャンペーンについて</p> <p>(1) あかし生活・地域経済応援キャンペーンについて (要旨) 本年3月議会で予算議案が可決された「あかし生活・地域経済応援キャンペーン」、いわゆるプレミアム付き商品券の発行及びキャッシュレス決済によるポイント還元事業は、その詳細がいまだ明らかになっておらず、事業が実施されるのかも疑問である。当初予算とは、市民に対する公約(マニフェスト)でもあることから、事業実施がなぜ遅れているのか、いつ実施するのかも含めて明確に伝える責任と義務があると考え、その真意を問う。</p> <p>2 旧市立図書館跡地の管理とこれからの利活用について</p> <p>(1) 旧市立図書館跡地の現在の管理状況について (要旨) 過日、本市が管理する旧市立図書館跡地の屋上で、維持管理上、遺憾な事案が発生した。誰もが簡単に建物の屋上に立ち入ることが可能であり、市の管理体制の甘さを露呈することになった。現在、どのような改善が行われ、これからどのように維持管理を行っていくのかを問う。</p> <p>(2) 跡地の利活用について (要旨) 兵庫県からの図書館の使用許可の期限は令和5年3月31日と聞いている。市としてのこれからの方針、また、利活用をどのように考えているのか、市の見解を問う。</p> <p>3 大久保北部遊休地の利活用について</p> <p>(1) 大久保北部遊休地の利活用について (要旨) 本年3月議会の総務常任委員会における「大久保北部遊休地の利活用に向けた取組」の報告では、NEXCO西日本から、第二神明道路への神戸西バイパス延伸計画の工事で発生する土砂の受入れ提案があり、石ヶ谷スマートインターチェンジの設置とともに、大久保北部遊休地を含めた周辺地域の整備が始まろうとしていたが、本年6月議会には、同社からこの提案を取り下げる意向があったとの報告がされている。それから約6か月が経過したが、本市の対応次第で、まだ可能性はあると考える。市の見解を問う。</p> <p>また、6月議会の報告では、市は引き続きスマートインターチェンジ設置の可能性や遊休地の利活用について、環境調査等を行いながら検討を進めるとしていたが、進捗状況を聞く。</p>		

発言順位	3	議員名	梅田 宏希(公明党)
発言事項	<p>1 新型コロナウイルスワクチンの接種について</p> <p>(1) 無料接種の期間と接種対象年齢について (要旨) 無料接種の期間が、当初は来年の2月末までであったところ、来年の9月末まで延長されることになりました。来年2月以降に接種対象年齢に達する者や1・2回目の未接種者への対応についてお答えください。</p> <p>(2) 3回目接種の概要について (要旨) 3回目接種の対象者、接種券の発送計画、使用ワクチンの種類と交互接種の有無、個別・集団接種会場体制等の概要についてお答えください。</p> <p>(3) 3回目接種に係る接種券について (要旨) VRS（ワクチン接種記録システム）の登録状況によっては、3回目の接種券が届かない可能性があると言われております。接種券がなければ予約できず接種もできませんが、他の自治体で接種した転入者、海外で接種した方、製薬メーカーの治験接種を受けた方等への対応方法についてお答えください。</p> <p>(4) 1・2回目接種の反省点と対策について (要旨) 本市は当初、2回目接種を9月末までに完了と発表したが、その後、国のワクチン配送計画とのミスマッチで混乱が生じた。1・2回目接種においてどのような点が課題となり、それを3回目接種にどのように生かしていくのかについてお答えください。</p> <p>2 統合型校務支援システムについて</p> <p>(1) 本市のシステムの特徴と想定する効果について (要旨) 平成28年12月から6回にわたり本会議質問で導入を訴えてきました。子ども一人一人の特性に応じた学習支援や生活支援を関係機関と連携して行うことができ、教職員の働き方改革、児童生徒の個別に最適化された学びに資するシステムとして大いに期待されます。本市のシステムの特徴及び想定する効果についてお答えください。</p> <p>(2) 今後の実施計画について (要旨) プロジェクトチームを立ち上げ、詳細な仕様の作成に半年から10か月程度、業者選定に2か月程度、システム構築に半年程度、トレーニング期間を経て本格運用してまいりましたが、今後の実施計画についてお答えください。</p> <p>(3) 教職員や教育委員会の研修状況について (要旨) 研修トレーニングに1学期間を要するとしておりましたが、研修を受けた対象者及び研修の実施効果についてお答えください。</p>		

発言順位	4	議員名	林 丸 美 (明石かがやきネット)
発 言 事 項	<p>1 誰にとってもやさしい選挙について</p> <p>(1) ハンディキャップがある方の投票について (要旨) 障がいや様々な理由で投票行為が困難な有権者がいる。国民に等しくある選挙権を生かしていただくためには、介助などの支援が必要な場合があるが、本市ではどのように対応されているのか、現状を問う。</p> <p>(2) 記号式投票の導入について (要旨) 投票用紙に印刷された候補者名に丸印を記入して投票する記号式投票を本市でも導入できないか。投票方法が簡単になり、書き間違いによる無効票や疑問票が減少し、開票作業の効率も向上すると考えるが、見解を問う。</p> <p>2 本のまちを核とした住民サービスの向上について</p> <p>(1) 図書館の利用状況について (要旨) あかし市民図書館、西部図書館の市内2館の図書館と、移動図書館の利用状況について、現状を問う。</p> <p>(2) 図書を受け取ることができる窓口の増設について (要旨) 図書館がない地域でも、インターネットで予約した本を受け取ることができる場所を作り、市民の利便性を高めることができな いか、見解を問う。</p> <p>(3) 図書館分館及び市民の交流スペースの設置について (要旨) 小規模の図書館分館を設置できないか。また、子供が安心して過ごすことができる児童館のようなスペースや、学習室、市民の交流スペースを併設することにより、本のまちを核とした文化の醸成にもつながると考えるが、見解を問う。</p>		

発言順位	5	議員名	井藤圭順（自民党 真誠会）
発言事項	<p>1 自治会の情報発信の方法について</p> <p>(1) 自治会回覧の現状について (要旨) 昨今、共働きなどで家庭環境が多様化している中、自治会回覧として活用している回覧板の運用状況について、本市の認識を聞く。</p> <p>(2) 自治会の新たな情報発信について (要旨) 回覧板による自治会回覧の良さは理解をしているが、スピード感も必要であるため、より手軽に時間短縮ができる情報発信の方法について、本市の見解を聞く。</p> <p>2 大蔵海岸のさらなる利用促進について</p> <p>(1) 自然観察ゾーン及び自然観察センターについて (要旨) 今年度、新たな事業として大蔵海岸において自然観察ゾーン及び自然観察センターの運用が開始された。これまでの利用状況及び来年度、全国豊かな海づくり大会兵庫大会の開催を迎えるに当たり、新たな事業展開や大蔵海岸公園の利用促進について、市の見解を聞く。</p>		

発言順位	6	議員名	飯田伸子(公明党)
発言事項	<p>1 既存の支援制度の対象外となる市民への支援について</p> <p>(1) 既存の支援制度の対象外となる市民への対応について (要旨) 障害や高齢、難病等の既存の支援制度では支援の対象とならないため、必要な支援を受けられない市民が存在している。このような市民からの相談に対し、本市ではどのように対応しているのか。現状を問う。</p> <p>(2) 支援分野の縦割りについて (要旨) 支援分野の縦割りは徐々に改善されているものの、依然として必要としている人に支援が届かない場面があると感じる。本市の認識を問う。</p> <p>(3) 既存の支援制度の対象外となる市民に対する今後の取組について (要旨) 既存の支援制度が利用できず、課題を抱えたままの市民に対する今後の取組を問う。</p> <p>2 暗所視支援眼鏡の日常生活用具の給付対象品目への追加について</p> <p>(1) 暗所視支援眼鏡の日常生活用具の給付対象品目への追加について (要旨) 網膜色素変性症患者が使用する暗所視支援眼鏡は高額なため、必要とする患者の経済的負担が大きく購入が進んでいない現状がある。日常生活用具の給付対象品目に追加してほしいという声があるが、本市の見解を問う。</p>		

発言順位	7	議員名	吉田 秀夫 (明石かがやきネット)
発言事項	<p>1 こどもの養育費緊急支援事業について</p> <p>(1) さらなる支援について (要旨) 昨年度の実施結果では、申込者の人数が市内に住むひとり親家庭の子供の人数からするとそれほど多くなかった。煩雑な手続きを経ても1か月分の立替えに過ぎないという声がある一方、立替事業を再開してほしいという声もある。 一人でも多くの子供に養育費が届くよう、さらなる支援が必要と考えるが、見解を聞く。</p> <p>2 公契約条例制定について</p> <p>(1) 公契約条例制定に向けた検討会の設置について (要旨) 公契約条例は、地方自治体が締結する契約等に関し基本方針を定めることにより、適正な賃金水準の保持及び公共サービスの質の確保を図り、地域経済の維持・発展、住民福祉の増進を図ることを目的とする。条例制定に向けて具体的な検討が必要と考えるが、認識を問う。</p> <p>3 ごみ行政について</p> <p>(1) ごみの分別排出の徹底及び再資源化の徹底について (要旨) 分別排出の徹底及び再資源化を推進するに当たり、一定の効果が期待できると言われる指定袋制度導入に向けての取組状況は。</p> <p>(2) ふれあい収集 (要援護者ごみ戸別収集) の充実について (要旨) 今後増加が見込まれる要援護者に対する対応強化について聞く。</p>		

発言順位	8	議員名	灰野 修平 (自民党 真誠会)
発言事項	<p>1 大久保駅周辺の公共公益施設用地の整備計画について</p> <p>(1) J T跡地の公共公益施設用地整備計画について (要旨) 令和5年度末までは開発業者に同用地の一部を賃貸していることであるが、その後の整備計画を市民に示すべき時期に来ていると考えるが、市の見解を聞く。</p> <p>(2) 大久保駅東公園南側の公共公益施設用地整備計画について (要旨) J T跡地の整備計画とも連携させなければならないが、先にこちらの公共用地の整備計画を示すべきと考えるが、市の見解を聞く。</p> <p>2 本市の学校教育の現状と課題について</p> <p>(1) I C T機器の活用等の現状と課題について (要旨) タブレット端末の持ち帰りについて、家庭学習までは行っていないことであるが、現在の状況とこれから実施する事業の課題及び解決方法について、市の見解を聞く。</p> <p>(2) 不登校・いじめ・中1ギャップ解消の対策について (要旨) 不登校・いじめ・中1ギャップの児童生徒に対する本市の取組状況を聞く。</p> <p>(3) 小学校5・6年生の40人学級編制基準について (要旨) 本市では、国・県に先駆けて本年度より中学1年生を35人学級としたところであるが、小学校5・6年生は40人学級である。課題はあるにせよ、35人学級に取り組む必要があると考えるが、市の見解を聞く。</p>		

発言順位	9	議員名	佐々木 敏 (公明党)
発言事項	<p>1 悪質商法・詐欺の対策について</p> <p>(1) 消費生活センターに警察官OBを配置しないか。 (要旨) 3年前にも相談員の安全のためという目的で提案したが、今回は、悪質商法・詐欺未然防止対策の積極的勧奨及び安全対策として、警察官OBの配置を提案したい。</p> <p>(2) 被害を未然に防止した人に対する表彰・報奨金制度の創設をしないか。 (要旨) 現在、被害を未然に防いだ功労者に対して警察から表彰が行われているが、広く市民の皆さんに御協力頂くために、市としても表彰・報奨金制度を創設しないか。</p> <p>(3) 明石警察署で貸し出している悪質商法・詐欺の電話撃退装置の増設をしないか。 (要旨) 現在、電話撃退装置は予約待ちになっている。市でも独自の予算を計上し、同装置を活用して電話による被害を防止しないか。</p> <p>(4) 音響設備のついている市の公用車の運行時、悪徳商法・詐欺の啓発アナウンスを行わないか。 (要旨) 公用車の音響設備を活用すべきと考える。啓発アナウンスにより、注意喚起と抑止効果が期待できるのではないか。</p> <p>(5) SNSを使って市民から悪質商法・詐欺に関する情報を収集し、市から広く情報発信しないか。 (要旨) 悪質商法・詐欺被害を防止するには、手口等の情報を知ることが重要となる。SNSは迅速に広く情報収集でき、費用も少なく済むので、ぜひ利用してはどうかと考える。</p> <p>2 障害者スポーツへの助成について</p> <p>(1) 障害者スポーツについて、市の担当部署を明確にしないか。 (要旨) 現在、市の担当部署が明確になっておらず、どこに相談してよいかかわからないとの声を聞くため、明確にしないか。</p> <p>(2) 障害者スポーツに補助金を支給しないか。 (要旨) 現在は当事者負担となっている各種費用の支援として、補助金を支給しないか。</p>		

発言順位	10	議員名	林 健 太 (自民党 真誠会)
発 言 事 項	<p>1 市内小中学校が抱える各種課題とその対応について</p> <p>(1) 過大規模校への対応について (要旨) 適正な学級数を上回る過大規模校への対応を抜本的に考え直す必要があると考えるが、市の見解を問う。</p> <p>(2) 学校・保護者間の情報共有と正確性、公平性について (要旨) 学校から保護者への情報伝達は、児童を介したプリント配布が主な方法であるが、近年のペーパーレス化の進展を踏まえて、学校側からの一方的な情報共有の方法だけでは課題があると考え る。市の見解を問う。</p> <p>(3) 児童に対する地域行事への積極的な参加の啓発について (要旨) 第2期あかし教育プランに掲げている「地域・家庭・学校の連携」や「地域の子どもは地域で育てる」という観点からも、児童が地域行事に参加することは、地域とのつながりや利他の精神の醸成などの様々な効果が期待される。市の見解を問う。</p> <p>2 子供・子育て環境整備について</p> <p>(1) 幼児に対応するトイレ、洗面台の整備について (要旨) こどもを核としたまちづくりを掲げている本市では、18歳までの子供に対する医療費無料化をはじめとした金銭的負担の軽減施策に数多く取り組んでいるが、今後は、ハード面でも子育て環境を一層充実していく必要がある。その中で、幼児対応トイレの設置は課題の一つと考えるが、市の見解を問う。</p> <p>(2) 保育施設の申込みの電子化について (要旨) 市内の各種申請の電子化に取り組んでいく必要がある。とりわけ、申請内容に不備があった場合のやり取りが煩雑である保育施設の申込みに関して、電子化を早期に実現するべきであると考え るが、市の見解を問う。</p>		

発言順位	11	議員名	尾倉 あき子 (公明党)
発言事項	<p>1 コロナ禍の影響による空き店舗の活用促進への支援について</p> <p>(1) コロナ禍の影響による空き店舗の本市の現状について (要旨) コロナ禍により商店街等に空き店舗が増加しているが、本市の現状を聞く。</p> <p>(2) 空き店舗の活用促進への支援について (要旨) かつて本市は空き店舗への支援を行っていたが、コロナ禍による空き店舗の活用促進のため、再度、補助制度を設けることについて聞く。</p> <p>2 ムクドリの被害への対策について</p> <p>(1) ムクドリの被害状況について (要旨) 明石駅周辺ではムクドリが群れで飛来し、鳴き声とふんによる苦情が寄せられているが、被害状況を聞く。</p> <p>(2) ムクドリの被害への対策について (要旨) ムクドリは鳥獣保護管理法によって保護されているため、駆除することは難しいが、地元住民は恐怖を感じていることから、被害への対策について聞く。</p> <p>3 災害時の要配慮者への避難支援体制について</p> <p>(1) 要配慮者個別支援計画の現状と今後の取組について (要旨) 災害時に支援が必要な要配慮者の個別支援計画の策定が進められているが、自治会、民生児童委員等の負担や個人情報の取扱いなどの課題がある。現在の状況と今後の取組について聞く。</p> <p>(2) 福祉避難所の確保と備蓄物資の整備について (要旨) 要配慮者の避難環境の整備が重要と考えるが、福祉避難所の確保と備蓄物資の整備について聞く。</p> <p>4 全国豊かな海づくり大会兵庫大会開催に向けての取組について</p> <p>(1) 全国豊かな海づくり大会兵庫大会開催に向けて市としての取組について (要旨) 本市において歴史に残る行事である全国豊かな海づくり大会兵庫大会開催に向けて、機運を醸成するための取組等について聞く。</p>		

発言順位	12	議員名	寺井 吉 広 (自民党 真誠会)
発 言 事 項	<p>1 海岸海域の安全確保について</p> <p>(1) 現在の取組状況について (要旨) 水上オートバイの危険行為に対して、市は刑事告発するとともに、緊急安全対策として監視カメラや啓発看板を設置するとしている。取組状況について問う。</p> <p>(2) 来シーズンに向けての対策について (要旨) 海岸海域の利用はゴールデンウイークの頃から盛んになるため、それまでに対策を講じる必要がある。本市独自の条例による規制も検討しているようだが、来シーズンに向けた対策を問う。</p> <p>(3) 海の安全利用推進月間の創設について (要旨) 海の安全利用推進月間等を新たに設けて、事業者と協力し啓発活動を行ってはどうか。</p> <p>2 産前、産後ケアと教育について</p> <p>(1) 本市の産後ケア事業について (要旨) 本年4月1日の母子保健法の一部改正により、産後ケアの実施が自治体の努力義務となった。本市の産後ケア事業の取組について問う。</p> <p>(2) 妊産婦の居場所づくりについて (要旨) 生活している地域で気軽に相談に行ける居場所づくりが重要と考える。市の見解を問う。</p> <p>(3) 性に関する教育について (要旨) 若年妊娠の現状を踏まえ、義務教育の中で、妊娠、出産、育児についての教育が必要であると考え。市の見解を問う。</p> <p>3 明石の文化を生かした観光振興と地域の活性化について</p> <p>(1) 今後の取組について (要旨) 昨年5月1日に文化観光推進法が施行された。同法に基づく本市の文化・観光・経済の循環に向けた取組について問う。</p>		

発言順位	13	議員名	松井久美子（公明党）
発言事項	<p>1 HPV（子宮頸がん予防）ワクチンの積極的勧奨の再開決定を受けた本市の今後の取組について</p>		
	<p>(1) HPV（子宮頸がん予防）ワクチンの積極的勧奨の再開決定を受けた本市の今後の取組について （要旨）令和3年11月26日付厚生労働省健康局長通知において「市町村長は、予防接種法第8条の規定による勧奨を令和4年4月から順次実施すること」となったが、この通知を受けた本市の今後の取組を問う。</p> <p>(2) 国の積極的勧奨が中止されていた間に接種機会を逃した女性に対する救済措置について （要旨）2013年6月以降の国の積極的勧奨が中止されていた間に接種対象年齢であった1997年から2005年度に生まれた女性への救済措置について問う。</p>		
	<p>2 HSC（ハイリー・センシティブ・チャイルド）への対応について</p> <p>(1) 本市のHSCの認識について （要旨）HSCとは、人一倍繊細な子どもで、病気や障がいではなく性格の一つとされているが、周囲から理解されず集団になじみにくい特徴があること、また、HSCと発達障害が混同される場合がある。市の認識を問う。</p> <p>(2) HSC等の子どもたちへの早期支援のために、5歳児健診の導入を。 （要旨）本市では、3歳6か月健診以降は、入学前年の11月に行われる就学時健診のみとなる。その間のHSC等の子どもたちへの早期支援のために、新たに5歳児健診の導入が必要である。</p> <p>(3) 学校現場でのHSCの周知について （要旨）HSCは、その特徴から理解されず、不登校の原因にもなりかねないため、校内研修等が必要である。</p>		
<p>3 SDGsと明石市ジェンダー平等の取組について</p> <p>(1) SDGsと明石市ジェンダー平等の取組について （要旨）SDGsにおいて、「目標5・ジェンダー平等を実現しよう」を掲げているが、SDGsの17の目標の全てを実現するための手段としてジェンダー平等の視点を考慮することが必要である。SDGsとジェンダー平等について、本市の認識を問う。</p>			

発言順位	13	議員名	松井久美子(公明党)
発言事項	<p>(2) 明石市ジェンダー平等プロジェクトチームの中間報告について (要旨) 明石市ジェンダー平等プロジェクトチームが設置されたが、同プロジェクトの中間報告について問う。</p> <p>(3) 中間報告における5つのテーマの1つである「教育」におけるジェンダー平等について (要旨) コロナ禍で浮き彫りになった生理の貧困への取組や、ジェンダー平等、多様性に配慮した制服の在り方等の取組について問う。</p> <p>(4) 中間報告における5つのテーマの1つである「意思決定過程」での市役所職員のキャリア形成について (要旨) キャリア形成は性差にかかわらず必要と考えるが、明石市特定事業主行動計画の推進における各役職に占める女性職員割合について、主任級に比べて管理職が極端に少ない現状の認識を問う。</p> <p>4 市内にストリートピアノの設置拡充を</p> <p>(1) 市内にストリートピアノの設置拡充を。 (要旨) 本年11月に明石駅コンコースに設置されたストリートピアノが大盛況であることから、音楽を通し、さらなるまちのにぎわいや交流を目指して、ストリートピアノの設置拡充を行ってはどうか。</p>		

発言順位	14	議員名	千住 啓介 (自民党 真誠会)
発言事項	<p>1 地方創生臨時交付金について</p> <p>(1) 臨時交付金の活用方針について (要旨) 今国会で地方創生臨時交付金について議論されている。来年1月には、ある程度の交付額が決定すると聞いているが、同交付金を活用した事業実施について、本市の考えを聞く。</p> <p>2 本市の職員体制について</p> <p>(1) 現状認識について (要旨) 中核市移行やコロナ対策等で業務が増加している。現状及び今後の職員数、職員配置についての認識を聞く。</p> <p>(2) 技術職員の技能の継承について (要旨) 特にハード事業に関わる技術職員数が適正でないように思う。現状は再任用職員の活用で対応しているが、このままでよいのか。AI等も活用しながら事業を実施していくことも大切であるが、技能継承の観点からも適正な人数の職員を配置するべきと考える。</p> <p>3 全国豊かな海づくり大会兵庫大会について</p> <p>(1) 開催地としての責務について (要旨) 主催は豊かな海づくり大会推進委員会と第41回全国豊かな海づくり大会兵庫県実行委員会であるが、本市も開催地としての責務があると考え。その認識を問う。</p> <p>(2) 市民の機運を高める事業について (要旨) 実行委員会と共同で事業遂行に当たることは当然であるが、本市独自で市民の機運を高めることも重要と考える。次年度の本市独自の事業をどのように進めるのか見解を聞く。</p>		

発言順位	15	議員名	辰 巳 浩 司 (自民党 真誠会)
発 言 事 項	<p>1 大規模な都市開発プロジェクトの取組について</p> <p>(1) 明石港東外港地区再開発等の取組状況について (要旨) これからもまちの好循環を継続するためには、明石港東外港地区再開発をはじめとする大規模プロジェクトの着実な推進が必要不可欠と考えるが、市長の言動や強引とも映る政治手法には、非常に違和感を覚える。</p> <p>(2) 大規模プロジェクトの今後の進め方について (要旨) 市長が、市と議会は二元代表制の一翼を担い、市政運営における車の両輪であると言うのであれば、庁内で十分な検討を行い、県等の関係機関との調整・連携を図るとともに、適時適切に議会へ進捗状況等を報告し、議会との情報共有の下、相談しながら進めるというプロセスを経て進めるべきではないかと考える。</p> <p>2 商店街の組織力強化について</p> <p>(1) コロナ禍での商店街組織の現状について (要旨) コロナ禍において、世界規模での経済危機が起こり、市内においても厳しい状況となっている。本市における商店街組織の現状を問う。</p> <p>(2) 組織力強化に向けた市の取組について (要旨) 地域経済の立て直しのために、市として、しっかりと商店街の組織力強化に取り組んでもらいたいと考える。</p>		

発言順位	16	議員名	楠本美紀(日本共産党)
発言事項	<p>1 旧優生保護法被害者等支援条例について</p> <p>(1) 修正された旧優生保護法被害者等支援条例について (要旨) 今回提案された条例案は、9月議会の提案時における委員会審査等での意見を踏まえたものとなっているのかを聞く。</p> <p>(2) 検討会について (要旨) 11月15日に検討会が行われたが、どのような方が出席し、また、どのような意見が出たのかを聞く。</p> <p>(3) パブリックコメントについて (要旨) 修正された条例案について、再度パブリックコメントが行われたが、意見総数及び主な意見はどうだったのかを聞く。</p> <p>2 「ありのままがあたりまえのまちへ」LGBTQ施策について</p> <p>(1) LGBTQ施策のこれまでの取組について (要旨) 明石にじいろ相談窓口を開設して2年目に入り、パートナーシップ・ファミリーシップ制度がスタートしてまもなく1年が経過するが、この間の取組について聞く。</p> <p>(2) アライについて (要旨) LGBTQ当事者に共感し、寄り添いたいと思う人をアライと言うが、本市ではアライを広めるためにどのような活動をされているのか聞く。</p> <p>(3) アウティングについて (要旨) アウティングの意味と、なぜアウティングをしてはいけないのかについて聞く。</p> <p>(4) 今後の課題と方向性について (要旨) 市民講座や教育現場での研修、学習が必要だと考えるが、今後の課題と方向性を聞く。</p> <p>3 痴漢は犯罪、加害者も被害者もつukらない明石市に</p> <p>(1) 本市の痴漢の被害状況について (要旨) 深刻な性犯罪である痴漢の被害について、各地でアンケートが行われ、被害の多さ、深刻さが問題になっている。本市の現状を聞く。</p> <p>(2) 子供たちが被害に遭わないために。 (要旨) 子供たちへの教育が必要だと考えるが、学校でどのような教育が行われているのかを聞く。</p> <p>(3) 被害に遭った場合の相談窓口について (要旨) 本市には様々な相談場所があるが、痴漢被害についてはどこに相談すればよいのかを聞く。</p>		

発言順位	17	議員名	森 勝子(維新の会)
発 言 事 項	<p>1 明石港東外港地区への県立図書館移転について</p>		
	<p>(1) 県立図書館の在り方について (要旨) 本のまち明石において、本市に所在している県立図書館について、このたび泉市長は、兵庫県に対し市役所新庁舎建設予定地に隣接する明石港の砂利揚げ場跡地への移転を提案されておりますが、県立図書館の在り方について、泉市長の思いをお聞かせください。</p> <p>(2) 県立図書館移転の時期について (要旨) いつになったら実現できるのでしょうか。</p>		
	<p>2 西明石駅周辺のまちづくりについて</p> <p>(1) 西明石駅南地区のまちづくりについて (要旨) 駅南側の旧六甲バター工場跡地に駅ビル及び改札口等の整備、JR社宅用地に大規模マンション建設が計画されており、先日、周辺道路整備のために、計画区域に土地、建物をお持ちの方々に説明に行かれたと聞いておりますが、現在の進捗状況をお聞かせください。</p> <p>(2) 新幹線降り口のタクシー乗り場の有効活用について (要旨) 多くの市民の方が現状に不満を抱いております。他市のように民間活力を用いて商業施設や行政の窓口機関、宿泊施設なども含む都市機能の充実を図ってはいかかでしょうか。東京都豊島区では、区の負担は実質ゼロ円で区役所を新設されております。本市の見解をお聞かせください。</p>		
<p>3 北朝鮮による日本人拉致問題解決に向けて</p>			
<p>(1) 本市としての人権問題の取組について (要旨) 拉致問題はいまだ解決されておられません。こどもを核としたまち明石において、中学1年生で拉致された横田めぐみさんや、本市にも深く関係している有本恵子さんらが拉致被害者として認定を受けております。このような人権問題に対して、地方公共団体の責務として、より一層の啓発を図り、一日も早い解決を促すことが急務です。本市の取組状況をお聞かせください。</p>			

発言順位	17	議員名	森 勝子(維新の会)
発言事項	<p>4 犬猫殺処分ゼロへの取組について</p> <p>(1) 明石まちねこプロジェクトについて</p> <p>(要旨) 全国的に先駆けた取組として、行政と地域ボランティアが一体となり、飼い主のいない猫に関する課題解決に向けて、先日モデル地区でプロジェクトが始動したと聞いております。現在の取組状況をお聞かせください。</p>		

発言順位	18	議員名	家根谷 敦子 (スマイル会)
発言事項	<p>1 旧優生保護法被害者等支援について</p> <p>(1) 旧優生保護法被害者等支援条例について (要旨) 旧優生保護法による被害を受けた市民に対する支援は急ぐ必要があると考える。本年9月議会で条例案が否決された後に実施したパブリックコメントや検討会などの結果をお尋ねしたい。</p> <p>2 障害者支援について</p> <p>(1) 日常生活用具給付等事業による「暗所視支援眼鏡」購入費用の助成について (要旨) 網膜色素変性症による「夜盲」は、「暗所視支援眼鏡」で暗所歩行が可能になるという。日常生活の安全確保や社会参加、夜間の災害発生時の安全な避難にもつながるため、本市としても購入費用の助成を検討すべきと考える。今後の予定と市の考えをお尋ねしたい。</p>		

発言順位	19	議員名	宮坂 祐太 (フォーラム明石)
発 言 事 項	<p>1 立地適正化計画の策定について</p> <p>(1) 居住誘導区域の設定について (要旨) 居住誘導区域の設定に当たっては、市内全域の均衡ある発展を目指す観点から、高砂市や三島市等で採用されている、工業地域・工業専用地域及び土砂災害警戒区域等を除く市街化区域全域を居住誘導区域として設定することが望ましいと考えますが、市の見解をお伺いします。</p> <p>(2) 都市機能誘導区域の設定について (要旨) 都市機能誘導区域の設定に当たっては、この間積み重ねてきた検討内容を踏まえ、市役所新庁舎建設基本構想等で示されている「ミニあかし」及びJR西日本との包括連携協定に盛り込まれた「駅を中心としたコンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の考え方に沿って検討することが望ましいと考えますが、市の見解をお伺いします。</p> <p>(3) 今後の進め方について (要旨) 立地適正化計画の策定に向けた会議体の設置やスケジュールなど、今後の進め方についてお伺いします。</p>		

発言順位	20	議員名	出雲 晶三(大 路 会)
発 言 事 項	<p>1 明石川の治水と災害時の停電対策について</p> <p>(1) J R明石川橋梁工事の進捗状況と出水期の現場養生、及び完了後の事業効果について</p> <p>(要旨) 本工事はJ R橋梁部のボトルネック解消のための予算規模40億円以上の大きな事業である。令和2年11月に着手され、令和7年度完成に向けて着々と進んでいるようである。川中の工事は濁水期に行われているが、豪雨災害が頻発する中、出水期における工事現場の養生は万全か聞く。</p> <p>また、本工事完成により、明石川からの浸水リスクがどれくらい緩和されるのか、流域を水害から守ることができるのか、完了後の事業効果を聞く。</p> <p>(2) 市内流域の明石川堆積土砂撤去工事について</p> <p>(要旨) 明石川左岸の嘉永橋の上下流と、右岸の北王子東側にかなりの土砂が堆積し、河川水の流下を妨げている。年々堆積する土砂の浚渫は不可欠である。令和2年度に予定していた嘉永橋の上下流の土砂を浚渫する工事は未完了となったが、今年度に再度実施するとの報告があり、地元住民は明石川の治水に大きな効果があると期待している。進捗状況及び、市の撤去工事に対する思いを聞く。</p> <p>(3) 上流部の堆積土砂浚渫と樹木伐採について</p> <p>(要旨) 上流の神戸市の流域には、多くの土砂がたまり樹木が繁茂している。もし、神戸市域で明石川が氾濫すれば、河川水が市域に流れ込むことになる。県は明石市内だけでなく神戸市域の土砂浚渫と樹木伐採を実施すべきであると考え。上流部における改修計画について聞く。</p> <p>また、旧神明道路の下流側の右岸の堤体内に私有地が存在しているように見受けられる。権利関係はどうなっているのか疑問である。いずれも県事業であるが、県と市の連携や、市が地域との橋渡しを担うことが重要であることから、市の見解を聞く。</p> <p>(4) 災害時の避難所や個人宅の停電対策について</p> <p>(要旨) 水害や地震災害発生時に停電が起きた際、避難所や個人宅で電気自動車やハイブリッド車が一般電源として利用できると聞いている。市も避難所対策として車両ディーラーと協定を結んでいると聞いているが、ハイブリッド車をどのように一般電源として利用するのか。また、そのことを市民に啓発しているのかを聞く。</p> <p>その他、停電対策として、どのようなものを考えているかについても聞く。</p>		

発言順位	20	議員名	出雲 晶三(大路会)
発言事項	<p>2 JR西明石駅南地区の都市計画道路について</p>		
	<p>(1) 都市計画道路についての地権者や地元住民の考えについて (要旨) 令和3年10月、地元の地権者に都市計画道路についての説明を行うと聞いた。このような都市計画事業については、賛成、反対の意見、また総論賛成、各論反対との意見も出てくる。このたび、地元で説明を行い、地権者や地元住民、地元自治会の反応や意見、考えや雰囲気はどのようなものだったのかを聞く。 この都市計画道路は、予定どおり令和4年に都市計画決定を行い、令和5年に事業実施すると聞いている。多くの市民が期待しているが、市の見解を聞く。</p> <p>(2) JR西明石駅の東口について (要旨) JR西明石駅の東口について、西口南側に改札口ができると東口は閉鎖するのではないかとの話を聞いた。そのような考えがあるのかを聞く。 東口の整備には、費用面、技術面、工期面等の課題があると聞いているが、整備は必要である。西口南側改札口の整備終了後に、東口駅南広場につながる都市計画道路の整備、東口南北駅広場を結ぶ自由通路の再整備等を継続して行うべきであると考え。今から計画し準備すべきである。市の見解を聞く。</p>		

発言順位	21	議員名	大西 洋 紀 (未 来 明 石)
発 言 事 項	<p>1 人口30万人を達成した中核市としての明石市の消防力について</p> <p>(1) 消防力の整備指針における必要な施設について (要旨) 中核市として実質人口30万人を達成した本市として、消防庁の作成した「消防力の整備指針」における必要な施設基準を満たしているのか。</p> <p>(2) 消防力の整備指針における必要な人員について (要旨) 中核市として実質人口30万人を達成した本市として、消防庁の作成した「消防力の整備指針」における必要な人員を満たしているのか。</p> <p>(3) 消防団組織体制の見直しについて (要旨) 消防団員の確保方法の確立、並びに各地区の団員定数の見直しと担当エリアの見直しをするべきである。</p>		

発言順位	22	議員名	丸谷 聡子 (かけはしSDGs)
発言事項	<p>1 工場緑地面積率に係る条例制定について</p> <p>(1) 進捗状況と今後の予定について (要旨) 現在、明石市工場緑地のあり方検討会において、SDGs 未来都市にふさわしい、経済、社会、環境の三側面から持続可能なまちづくりを進めるネット・ポジティブ・インパクトや地域との連携など、本市オリジナルの提案に向けて議論がなされているが、進捗状況と今後の予定について、市の見解を問う。</p> <p>2 明石市の市民参画推進について</p> <p>(1) 明石市市民参画推進会議が5年間開かれていないことについて (要旨) 明石市市民参画条例第20条に規定されている明石市市民参画推進会議は、2018年3月を任期とする委員を最後に新たな委員の委嘱が行われておらず、2016年7月25日の会議を最後に、その後5年間一度も開催されていないのはなぜなのか。市の認識を問う。</p> <p>(2) 市民参画推進のための改善や見直しについて (要旨) 市民参画推進会議の委員を速やかに委嘱し、市民に公開された推進会議を開催し、空白の5年間の市民参画手続きの運用を検証した上で、市民の声を広く聞きながら、より適正なものにしていくための改善が必要ではないか。また、多様性やデジタル化などの社会情勢に合わせた見直しも必要ではないか。市の見解を問う。</p> <p>3 県立明石公園の樹木伐採とリノベーション計画について</p> <p>(1) 生物多様性の観点からの市の認識について (要旨) 2018年から4年間にわたって明石公園内の樹木が約2,000本伐採されている。景観維持や石垣保護のためであるとのことだが、景観や石垣に影響しないものや、絶滅危惧種の生育を損なう伐採も見られる。また、伐採した樹木は再利用せずに廃棄していると聞いている。</p> <p>本市は、生物多様性戦略において明石公園をまとまりのある自然が残る地域拠点として選定し、生物多様性の保全・回復を推進していくとしているが、生物多様性の観点から今回の伐採にどのように関わっているのか、認識を問う。</p>		

発言順位	22	議員名	丸谷 聡子 (かけはしSDGs)
発 言 事 項	<p>(2) 文化財保護の観点からの市の認識について (要旨) 伐採計画では、堀側の土塁、箱庭などの樹木伐採や藤見池埋め立てなども検討されている。それにより明石市民にとって大切な文化遺産が損なわれる可能性もあるが、本市は、文化財保護の観点から今回の伐採にどのように関わっているのか、認識を問う。</p> <p>(3) 県と市の連携について (要旨) 明石公園の管理は県の所管であるが、明石市民にとって大切な公園である。本市は、樹木の伐採や今後のリノベーション計画についてどのように関わっていくのか、市の意見は反映されるのか。市と県との連携が不可欠だと考えるが、見解を問う。</p> <p>4 大久保北部の里山の自然を生かした有効活用について</p> <p>(1) 里山の自然を生かしたモデル事業の実施について (要旨) 高丘小中一貫教育校をはじめとする市内の学校園の環境学習・SDGs教育・森のようちえんなどのフィールドとしての活用や、市民提案型のネイチャープログラムやワークショップなど、里山の自然や生態系を生かしたモデル事業を実施し、有効活用してはどうか、市の見解を問う。</p>		

発言順位	23	議員名	辻本達也(日本共産党)
発 言 事 項	<p>1 兵庫県立図書館の移転に関する要望及び旧市立図書館設置許可に係る県の対応について</p> <p>(1) 兵庫県立図書館の移転に関するこの間の協議内容と市の認識について (要旨) 井戸前知事との協議内容について問う。齋藤知事にあつては、選挙前の公開質問状に対し「明石市と協議する」と回答していたが、この間どのような取組が行われたか問う。</p> <p>(2) 東播磨県民局長発出の令和3年10月20日付文書について (要旨) 旧明石市立図書館の設置許可及び県立図書館について示された本件文書について、市の認識を問う。</p> <p>(3) 旧市立図書館について (要旨) 今後の対応と解体に係る費用について、市の認識を問う。</p> <p>2 公契約条例について</p> <p>(1) 条例制定に係る検討状況と市の認識について (要旨) 課題意識について問う。</p> <p>(2) 検討会の設置について (要旨) 具体的な検討に入るべきと考える。市の見解を問う。</p> <p>3 アスベスト対策について</p> <p>(1) アスベスト除去に伴う補助制度の創設について (要旨) 市の見解を問う。</p> <p>4 過去の事件・事故から得た教訓を生かした市政運営について</p> <p>(1) 大蔵海岸における2つの事故について (要旨) 夏まつり事故と砂浜陥没事故の発生から20年目となる。二度と繰り返すことのないよう、過去の経験と教訓を次代を担う職員に継承する取組が必要と考える。</p> <p>(2) 技術・技能の継承について (要旨) 公共工事における失敗が、ここ数年だけでも数多くあった。失敗から学ぶべき教訓は多いはずである。これらの教訓を職員間で共有し、今後生かすべきと考える。</p> <p>5 神鋼不動産株式会社との賃借権確認調停事件について</p> <p>(1) 調停が不成立により終了したことについて (要旨) 市の認識を問う。</p>		

発言順位	24	議員名	北川 貴 則 (維 新 の 会)
発 言 事 項	<p>1 コロナに負けない生活支援と福祉の充実について</p> <p>(1) その後の生活困窮者への支援の現状について (要旨) 新たな変異株の出現など、依然、新型コロナの脅威は拭えず、経済損失を招き続けております。失業などで収入が減り、生活が苦しくなった方への対応は、この間、適切に行われていたのでしょうか。困っている市民の方を取り残さない取組をお聞かせください。</p> <p>(2) 生活支援にも即していた全市民5,000円クーポン券事業について (要旨) コロナ禍では、収入の減少、子育てへの不安、生活の困窮などに支援が求められます。本市の様々な対応は、市民の生活の安心感につながります。 迅速な全市民5,000円クーポン券事業は家計の一助となったとお聞きしております。成果をどのように捉えているのでしょうか。見解をお聞かせください。</p> <p>(3) 今後の支援策について (要旨) コロナによる生活困窮を理由に命を絶つことがないように、施策のさらなる展開と、セーフティネットとしての福祉の充実を望みます。従来の生活相談・支援業務に加え、全市民に対するサポート利用券事業の再度の実施や既存のタクシー券の協力店での併用利用など、本市独自の支援策の充実と今後の展開をお聞かせください。</p> <p>2 「安全なまち明石」の実現のための危機管理について</p> <p>(1) 水上オートバイ等の安全な利用の促進に関する条例について (要旨) 本市の海岸でも見られた水上オートバイの危険運転は、海岸利用者の命に関わることで看過できません。泉市長は、事故を未然に防止するため、運転者を殺人未遂容疑などで刑事告発されました。危険運転をなくすため、本市独自の条例制定の意向を明らかにされたことは大いに期待するところです。今後の展開をお聞かせください。</p> <p>3 地場産業の育成について</p> <p>(1) 雇用・所得増に直結する働く場づくりについて (要旨) 雇用・所得を増やす観点から、働く場づくりは不可欠ではないでしょうか。市が大規模な工場用地を用意することは難しくても、創意工夫で企業誘致を行う手段はあります。本市の見解をお聞かせください。</p>		